

平成25年3月期 決算説明会資料

1. 【連結】決算のポイント
2. 【連結】決算の主要指標
3. 【連結】損益の状況
4. 【連結】資産・負債・純資産の状況
5. 【連結】キャッシュ・フローの状況
6. セグメント別の【連結】売上高
7. 地金価格の推移
8. 今後の事業戦略
9. 平成26年3月期【連結】業績予想

■本資料における注意事項

この資料には、平成25年5月14日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関するリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■お問合せ先:管理本部長 谷口 彰洋

TEL 03-6212-2811 FAX 03-6212-2826

ホームページ <http://www.hakudo.co.jp/>

(1)前年同期比 減収減益

①売上高は前年同期比7.1%減少

- ◆ 円高の進行や、欧州危機に起因する世界経済の景気減速から、国内製造業 の新規設備投資が低迷した。
- ◆ アルミニウム製品の国内需要は、前年と比較しほぼ同量と推察される。
- ◆ 弊社は、流通業者向け販売を除く、全業種向けで売上高が減少した。

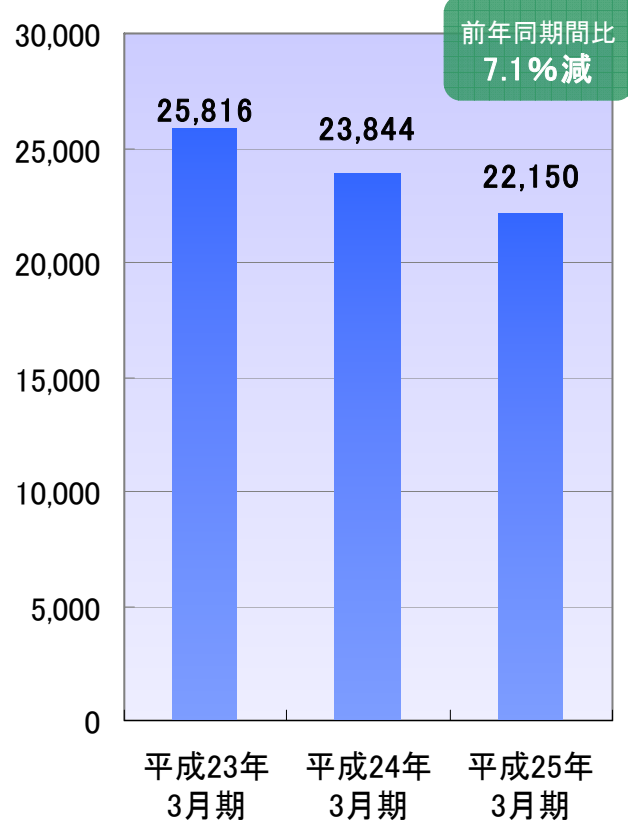
②経常利益は前年同期比2.8%減少

- ◆ 商品評価方法の変更の影響がなかったことにより、325百万円の経常利益が増加した。
- ◆ 退職年金制度の変更の影響がなかったことにより、127百万円の経常利益が減少した。
- ◆ 前述2項目の一過性要因を除く経常利益の減少は、238百万円だった。

平成25年3月期【連結】決算の主要指標

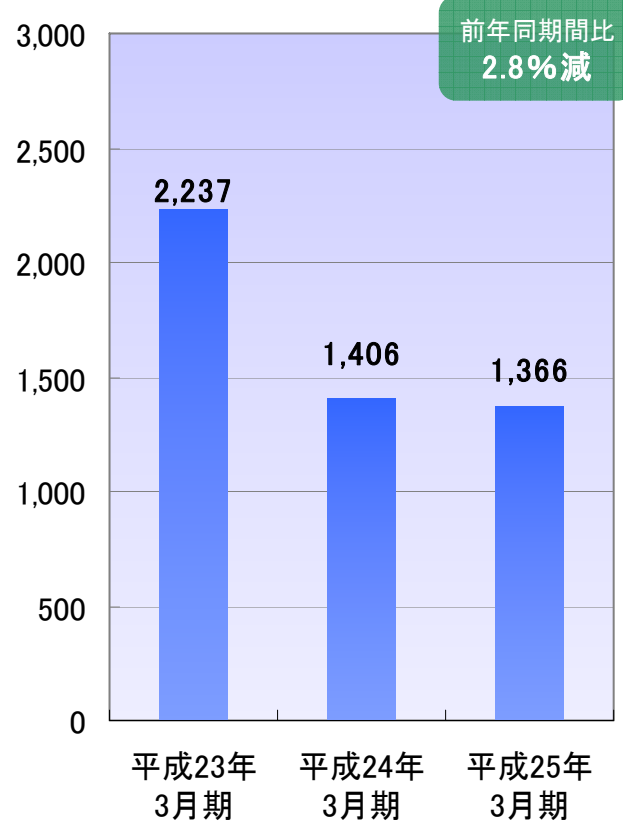
売上高

(単位：百万円)



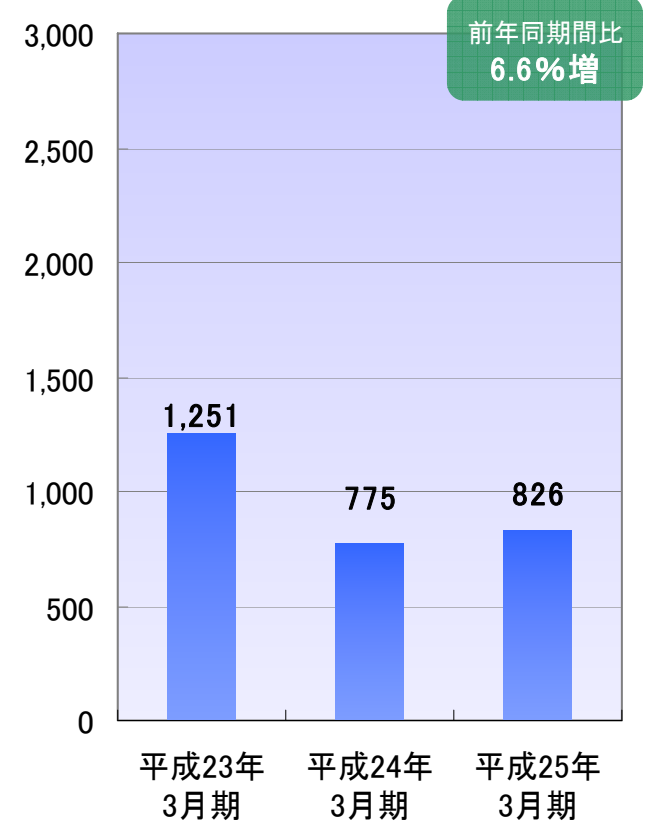
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

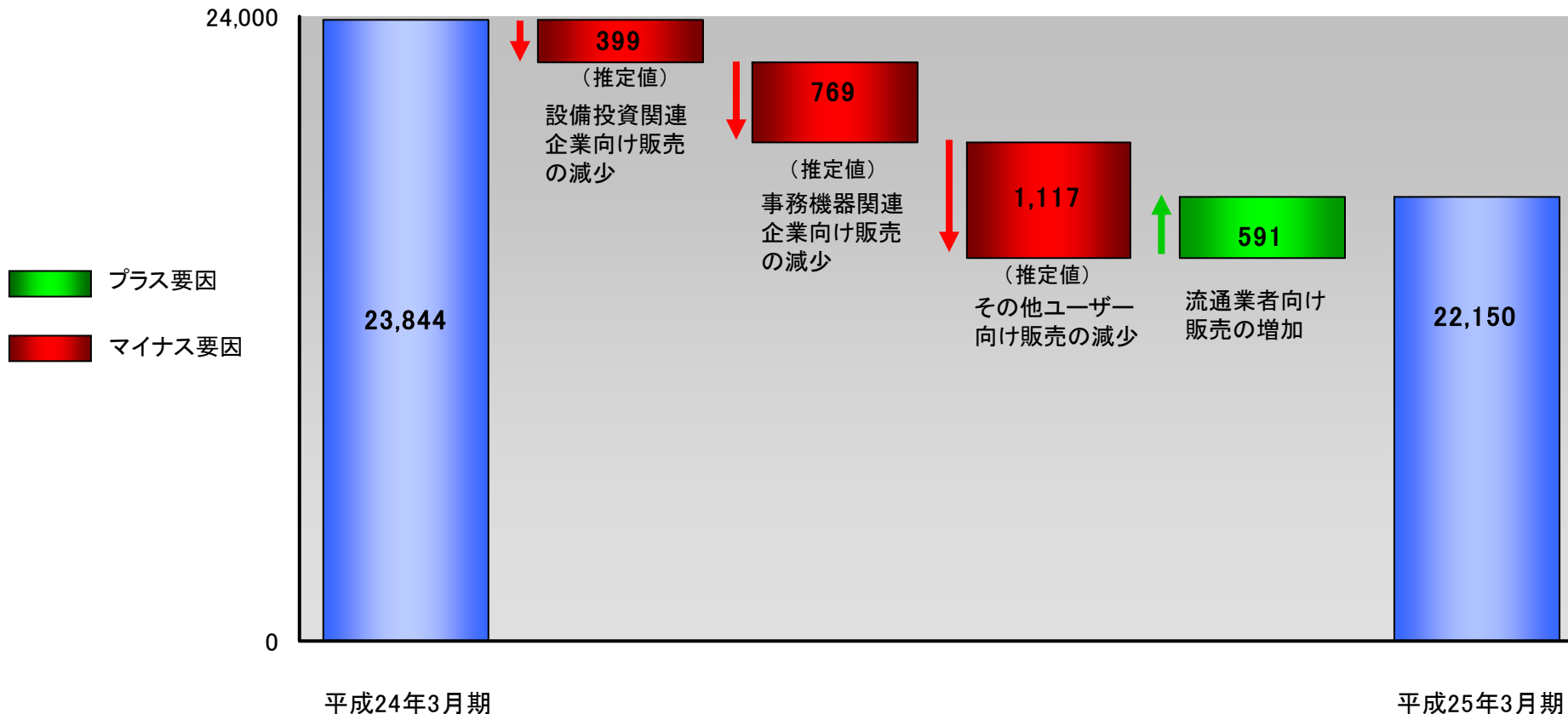
(単位：百万円)



平成25年3月期【連結】損益の状況

(1) 前期売上高と当期売上高の差異理由

(単位：百万円)

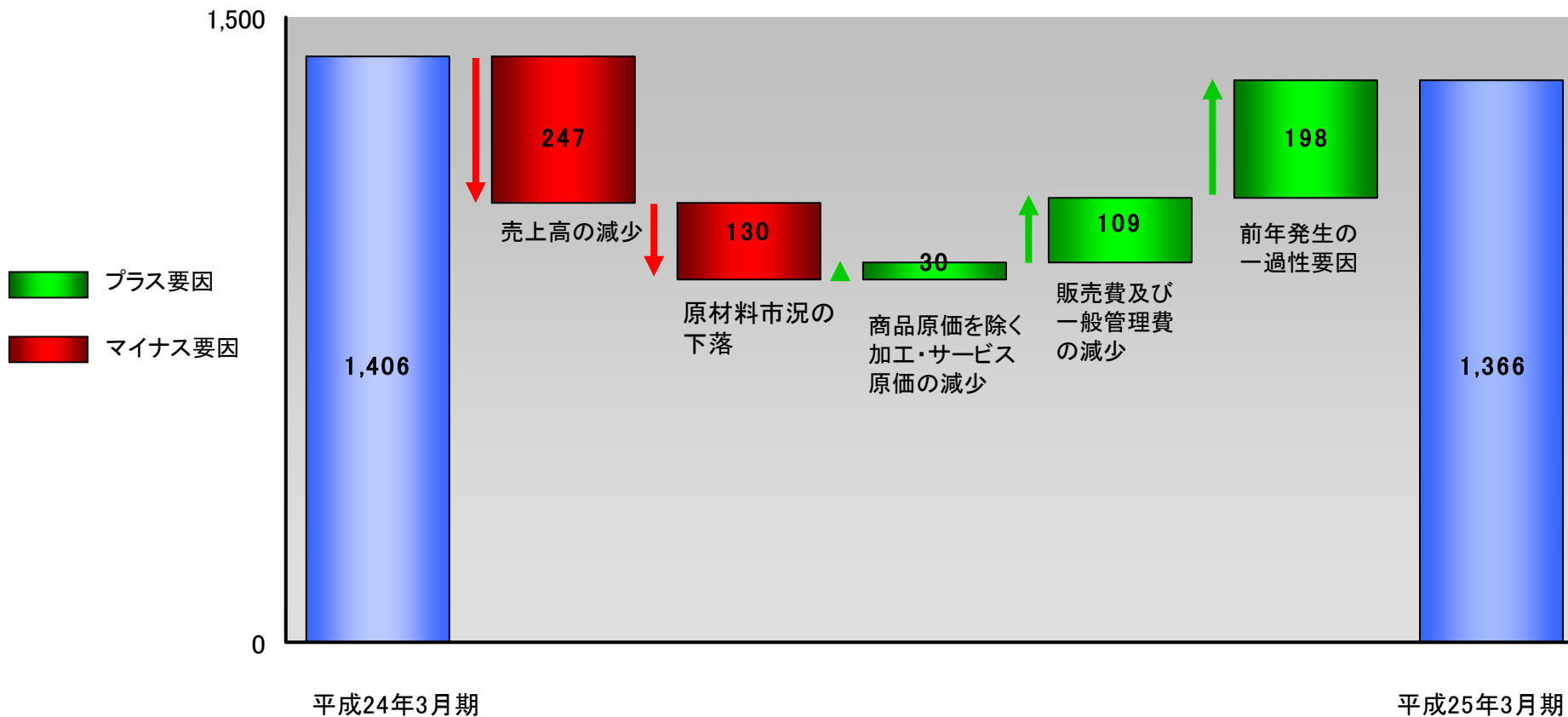


◆ 流通業者向け販売は、販売方針の転換により、前期比で591百万円増加した。

平成25年3月期【連結】損益の状況

(2) 前期経常利益と当期経常利益の差異理由

(単位：百万円)



- ◆ 前年発生した一過性要因には商品評価方法の変更と退職年金制度の変更が含まれる。
- ◆ 一過性要因を除く経常利益の減少は、238百万円だった。

平成25年3月期【連結】資産・負債・純資産の状況

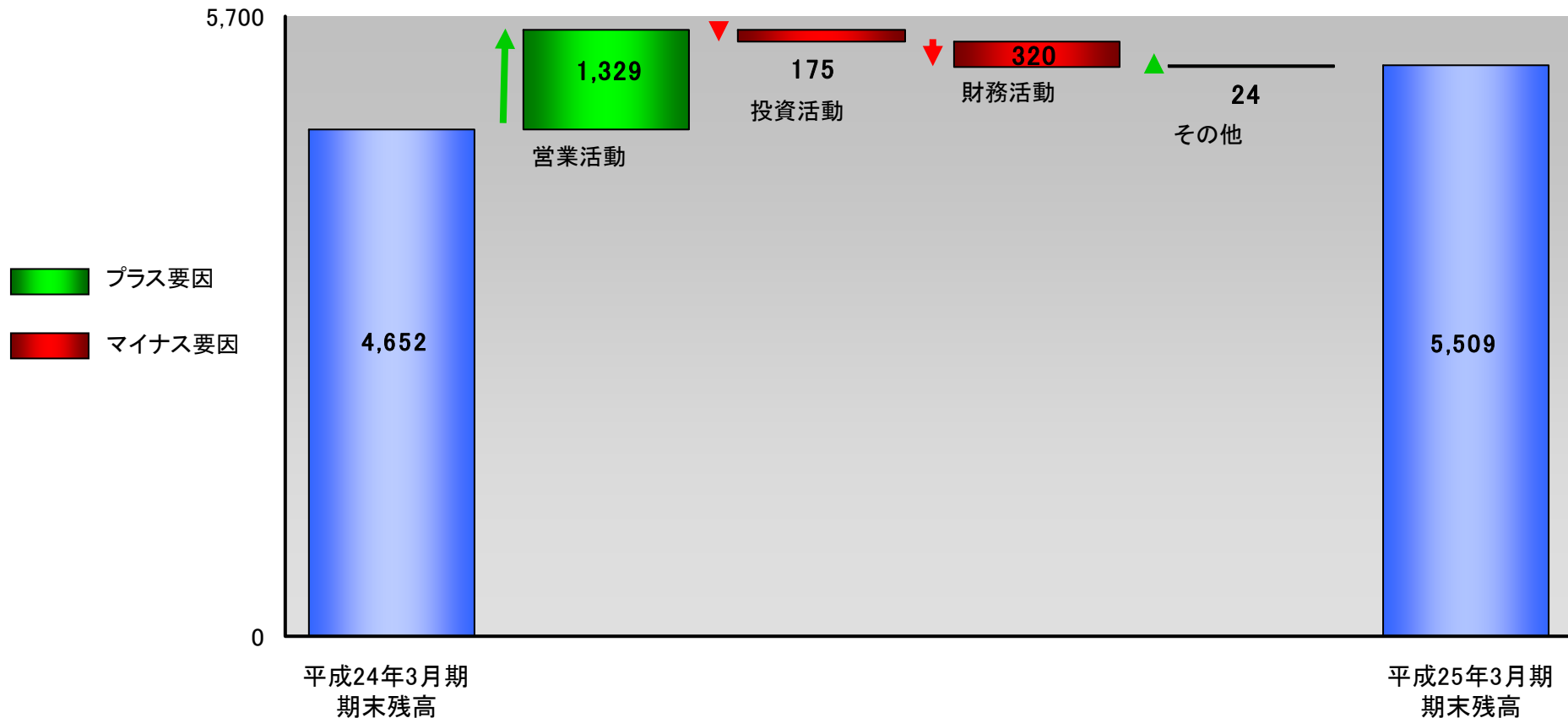
(単位:百万円)

	平成24年3月末	平成25年3月末	前年3月末比
流動資産	14,415	15,901	+1,486
固定資産	5,739	5,521	△ 218
資産合計	20,154	21,422	+1,268
流動負債	7,529	8,178	+649
固定負債	78	56	△ 22
負債合計	7,607	8,235	+628
純資産合計	12,547	13,186	+639
負債・純資産合計	20,154	21,422	+1,268

◆ 平成25年3月末現在、有利子負債は無い。

平成25年3月期【連結】キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

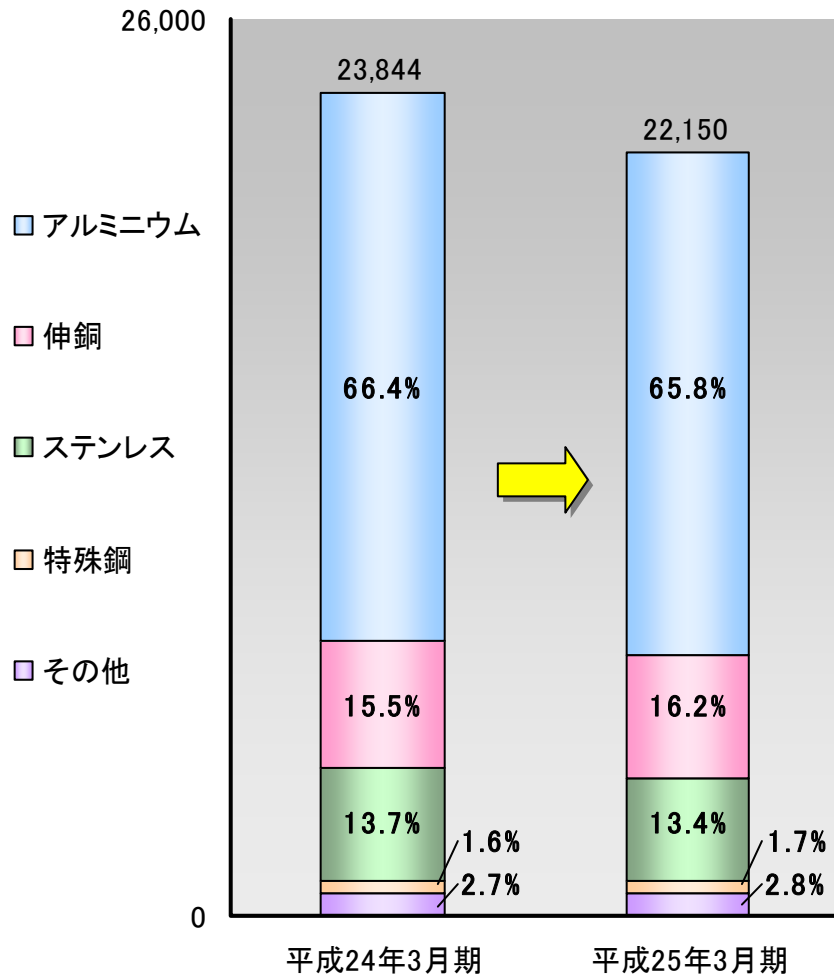


◆ 営業キャッシュ・フローは、法人税の減少などにより、前期比667百万円増加した。

セグメント別の【連結】売上高

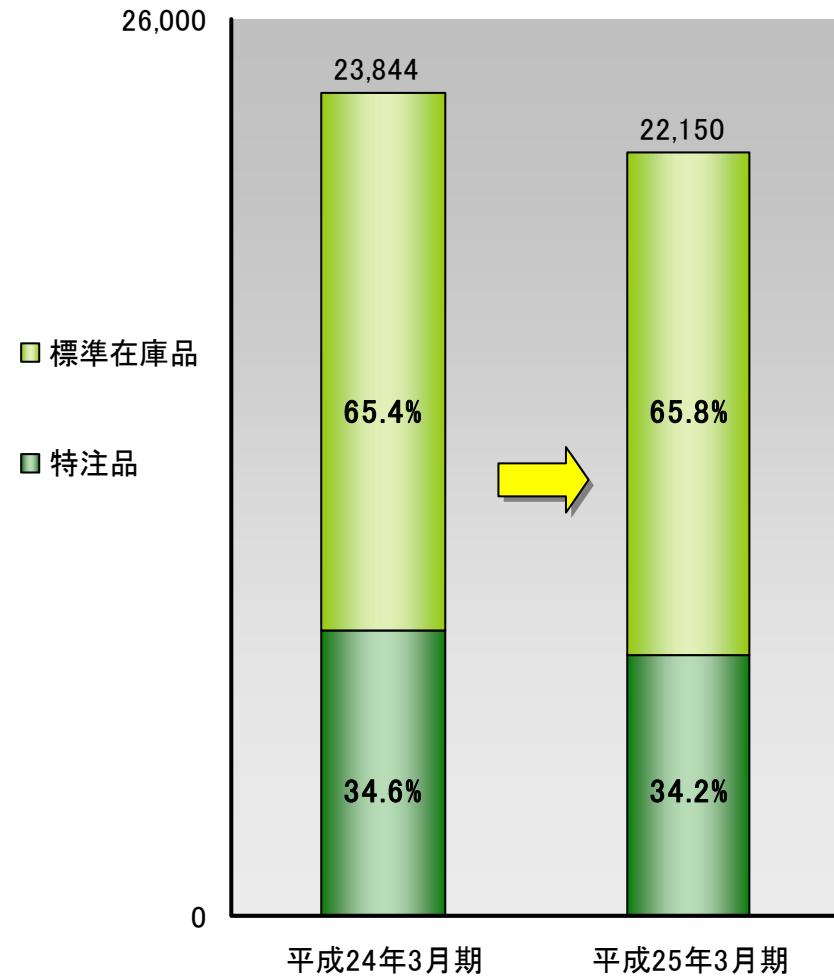
品種別

(単位：百万円)



標準在庫品・特注品別

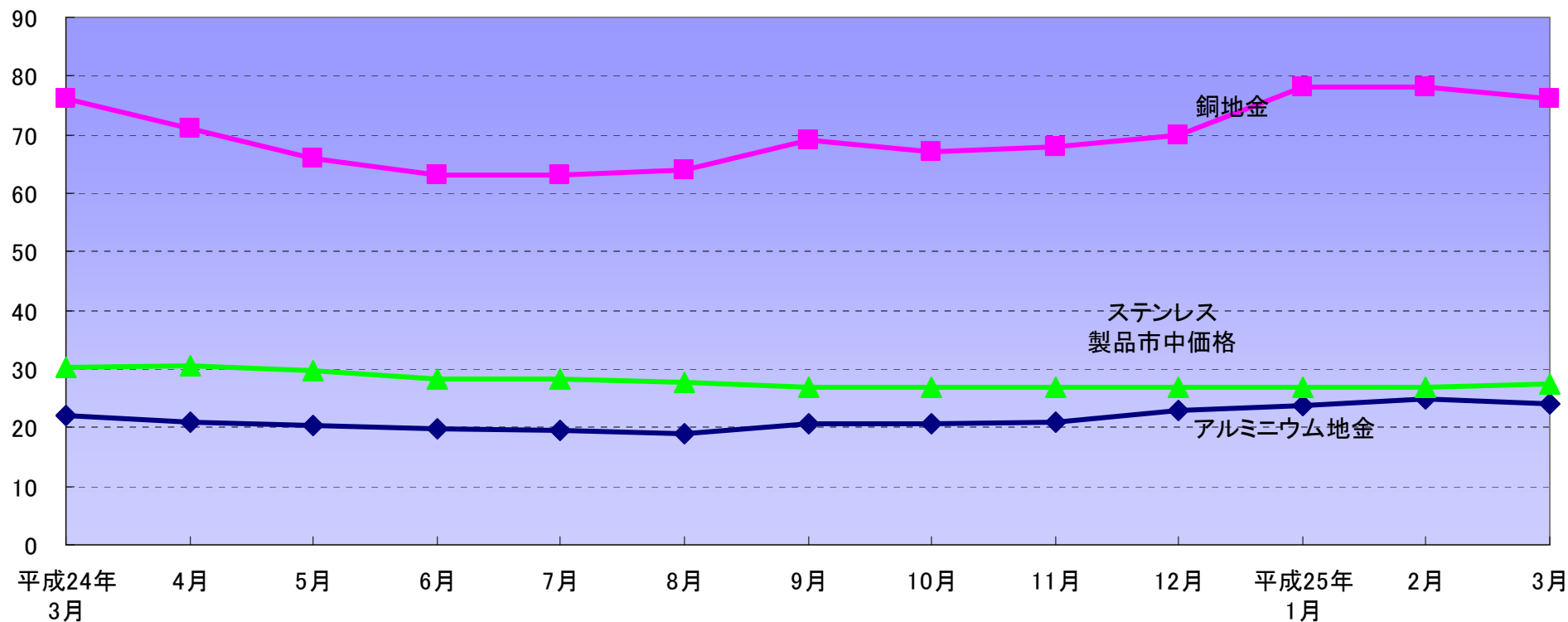
(単位：百万円)



◆ 品種別および標準在庫品・特注品別の構成比は、前期と比較し、大きな変動が無かった。

地金価格の推移

(単位：万円 / トン)



- ◆ 銅地金は、期首75万円 / トンが、期末は76万円 / トンに値上がりした。
- ◆ ステンレス製品市中価格は、期首30万4千円 / トンが、期末は27万5千円 / トンに値下がりした。
- ◆ アルミニウム地金は、期首22万2千円 / トンが、期末は24万円 / トンに値上がりした。

今後の事業戦略

(1) 流通・ユーザー戦略の見直し(顧客満足度の向上)

- ◆ 柔軟な価格対応の実施
- ◆ 顧客の要望に応じた納期対応・品質改善の実施
- ◆ 引合いのフォローによる顧客との関係強化
- ◆ 「白銅ネットサービス」(下図のwebサイト画面参照)の改善と普及による、顧客の利便性向上

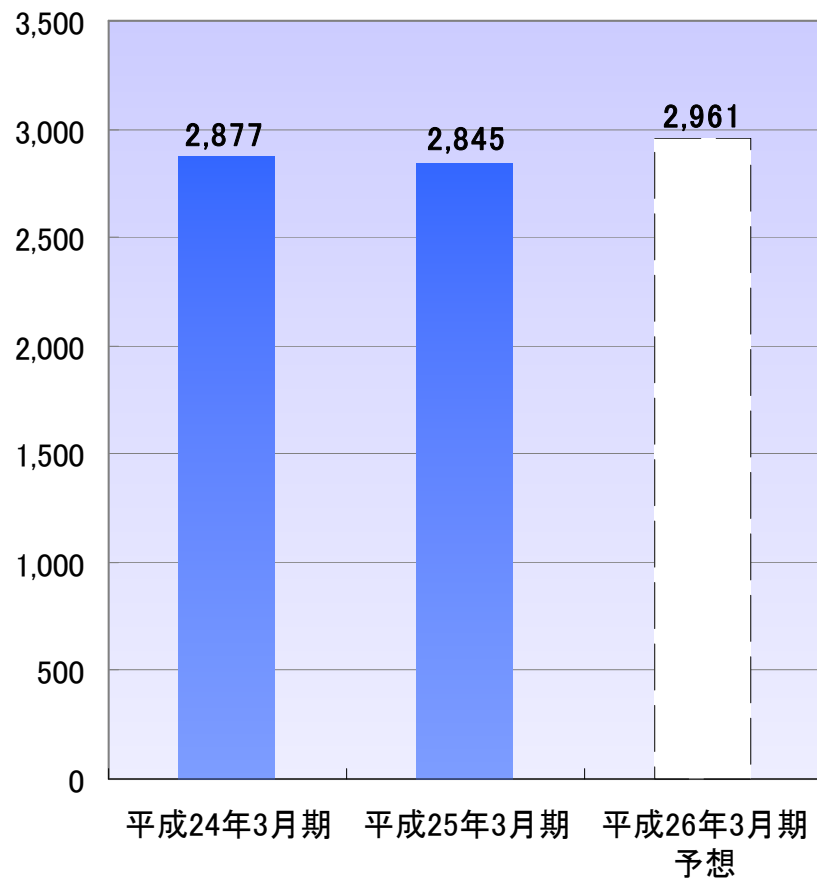
ご担当者名		加工公差	板厚 <input type="text"/> 巾 <input type="text"/> 長さ <input type="text"/> 外径 <input type="text"/> 内径 <input type="text"/>
お届け先名 必須	<input type="text"/> <input type="button" value="選択"/>		板厚: <input type="text"/> 巾: <input type="text"/> 長さ: <input type="text"/> 外径: <input type="text"/> 内径: <input type="text"/>
お届け先ご住所		全周面取り	<input type="text"/> C <input type="text"/>
商品名 必須	<input type="text"/> <input type="button" value="選択"/>	コーナーカット	<input type="text"/> B <input type="text"/> 長さ C <input type="text"/> 巾 <input type="text"/> A <input type="text"/> D <input type="text"/>
加工方法	<input type="text"/> <input type="button" value="選択"/>	ロール目	<input type="text"/>
寸法 必須	<input type="text"/> <input type="button" value="選択"/>		
負数 必須	<input type="text"/>		
元材等分切断(棒・管)	<input checked="" type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 2等分 <input type="radio"/> 3等分 <input type="radio"/> 4等分 <input type="radio"/> 5等分 <input type="radio"/> 6等分	ご注文締め時刻	
出荷工場	<input type="text"/>	標準納期	
配達便		在庫状況	
ご注文番号	<input type="text"/> ※半角30文字まで	単価	
備考	<input type="text"/> ※全角15文字まで	合計	円

△...在庫量に余裕なし ×...在庫量が不足

(2) 経費削減による競争力の強化

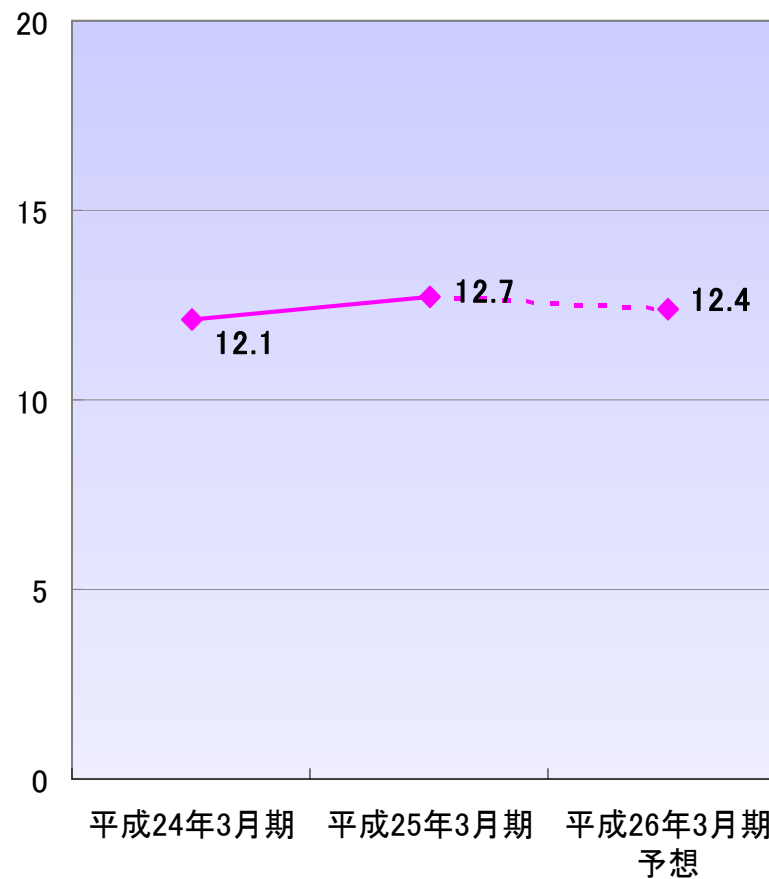
販売費及び一般管理費の推移

(単位：百万円)



販売費及び一般管理費の売上高比率

(単位：%)



◆ 前期比32百万円減少したが、売上高が減少したことにより、売上高比率は0.6ポイント上昇した。

今後の事業戦略

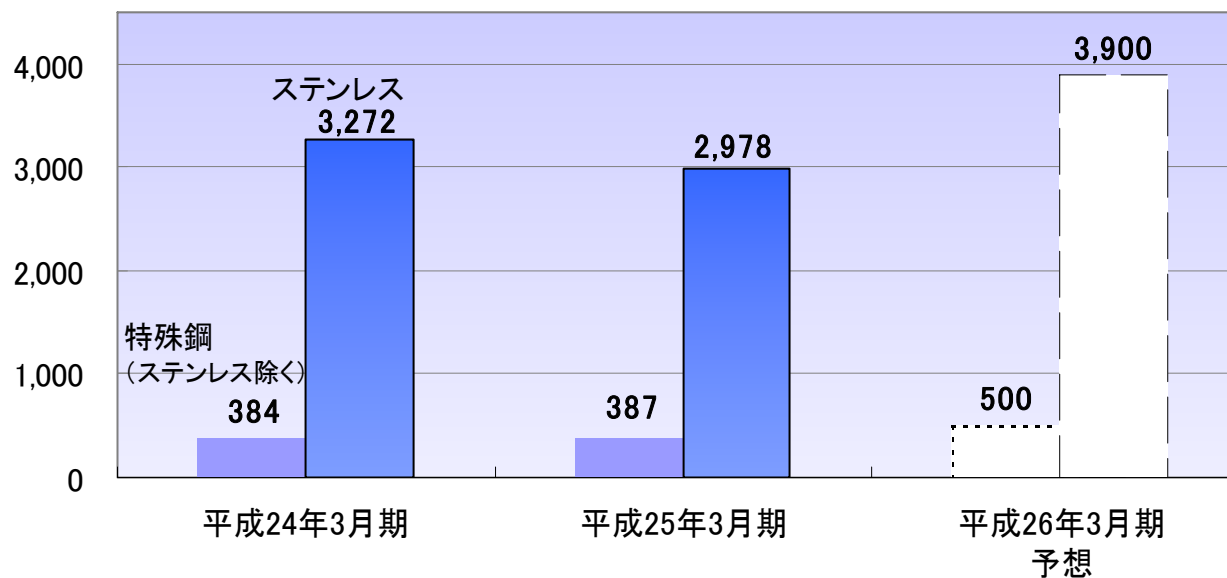
(3) 次期主力商品の育成

国内製造業の新規設備投資が低迷したことにより、ステンレスの需要が減少した。
次の商品の拡販により、販売増加を目指す。

- ◆ 特殊鋼「SP300」、「SP400」、「NOGA」、「KD11MAX」の拡販
- ◆ 中国製特注モールドベースの拡販
- ◆ 輸入ステンレス板および丸棒の拡販

次期主力商品の販売予想

(単位：百万円)



今後の事業戦略

(4) 海外事業の積極展開

- ◆ 白銅株式会社：タイ駐在員事務所を開設
- ◆ 上海白銅精密材料有限公司：広東省に営業所を開設し、3拠点体制を確立

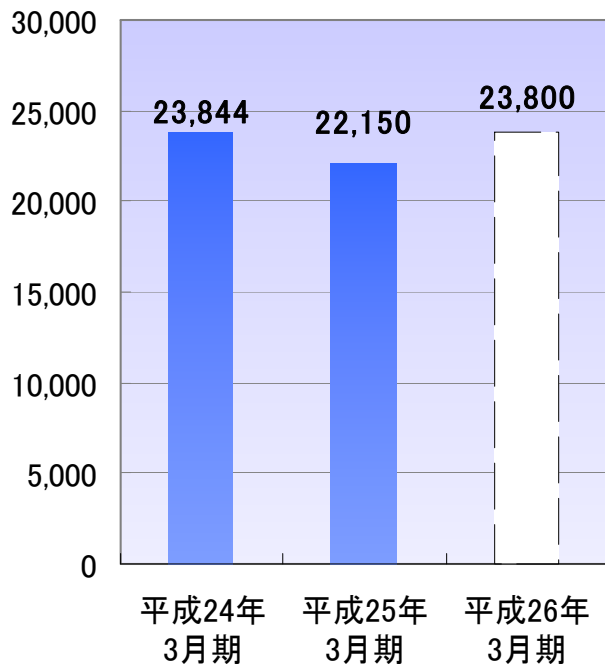


平成26年3月期【連結】業績予想

(1) 業績予想について

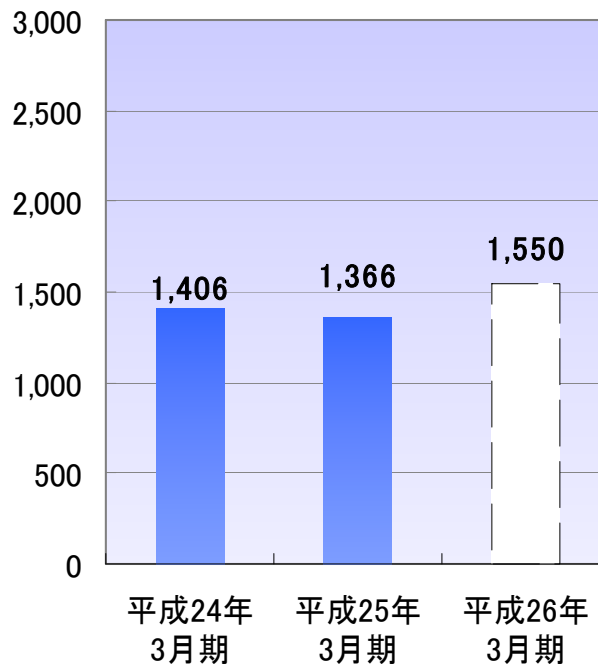
売上高

(単位：百万円)



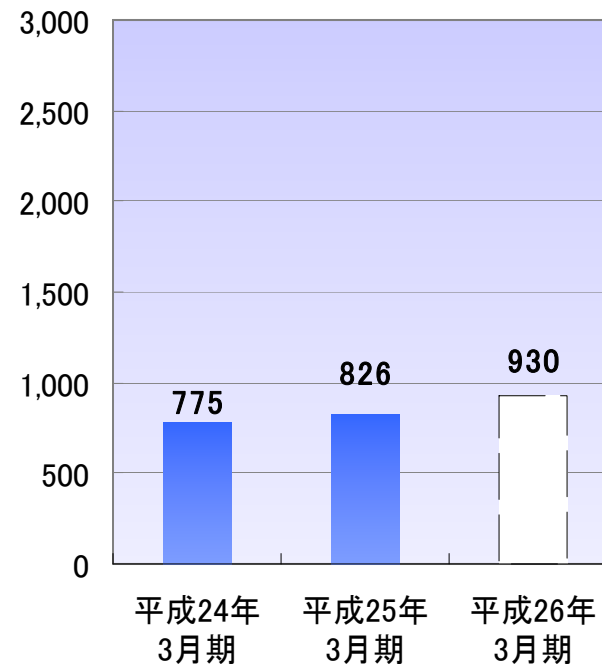
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



(2) 配当予想について

平成24年3月期 配当実績	平成25年3月期 配当予定 * ¹	平成26年3月期 配当予想
25円/株	32円/株	29円/株

(*¹) 平成25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 27円00銭 記念配当 5円00銭